

## 討論集会（企画セッション）について

### 1) 討論集会（企画セッション）のテーマ

「農村における再生可能エネルギーの創出の現状と今後の展望」

2) 日時：令和元年 9月5日（木） 14:20～15:50

3) 場所：東京農工大 府中キャンパス 第一講義棟1階 講-16（第一会場）

### 4) 企画セッションの概要

平成26年に農山漁村再生可能エネルギー法が施行され、各地方自治体では策定した基本計画に基づき、地域における資源を利用した太陽光、水力、風力、バイオマス発電などを推進してきた。法律施行後5年が経過し各地での取り組みも進んできたことから、全国的な再生可能エネルギー創出の傾向や、現場で明らかになったそれぞれの発電技術における課題について紹介し、今後の展開を検討する。

### 5) 企画セッションの構成

開会挨拶（部会長 石井敦）

基調講演1 川中正光（農林水産省バイオマス循環資源課再生可能エネルギー室）  
農山漁村再エネ法施行5年を振り返って

話題提供1 山口勝洋（紫波グリーンエネルギー株式会社）  
バイオマス等 地域エネルギーを地域の事業にする実践

話題提供2 星野恵美子（那須野ヶ原土地改良区連合）  
小水力発電を中心とした再生可能エネルギー利用の展開

総合討論 コーディネータ 小林久（茨城大学）

閉会挨拶（副部会長 治多伸介）